

# 読み聞かせにチャレンジ! ~絵本の選び方~

第6期  
子ども司書講座  
第8号



第8回目の講座は、読み聞かせにチャレンジです。子ども司書講座の最終回(第9回)にはなし会を開催します。そのため練習として、絵本の選び方や読み方を学習しました。

図書館での読み聞かせは、おはなし会などでなじみがあると思います。読み聞かせは、読む人と聞く人が本を通して、本の世界や感動をいっしょに楽しむことができます。

みなさん、初めての読み聞かせでドキドキしていました。まずは、絵本選びからスタートです。

絵本は何といっても、絵をじっくり見ながらお話を聞かせてもらうのが楽しいですよ。ね♪字の読めない子どもでも、耳から聞かせてもらうことでイメージがふくらみます。では、どんな絵本を選んだらよいか、見てみましょう。

## ①絵本の選び方

1. 大きさ種類	絵がはっきりしていて、聞いている人がよく見えるもの
2. 読みやすさ	楽しい本を選んででも読みにくいと意味がありません。
3. バランス	絵と文のバランスが大切。同じ絵をずっと見てると飽きちゃうかも…。

\*絵本を選ぶ前にまずは、次のことを考えましょう。



## ②絵本の扱い方



①絵を見せるので、開きぐせ、めくりぐせをつけておこう。

絵本を選んだら、読み方の練習です。でも、その前に、読み聞かせを上手に行うためのちよっとしたコツがあります。絵本の扱い方について、見てみましょう。

## ③絵本の読み方

1. 下読みをする	どんなストーリーか知るためにしっかりと下読みをしよう!
2. 読みにくい言葉を練習	安心して読むことができるよ♪
3. ゆっくり、はっきり、ていねいに!	ゆっくりはっきり読むと、一つのまとまりのあるお話として聴いている人に届くよ!

ここまで出来たら読み方の練習です。練習として、下読みをしてみてください。はっきりと丁寧に明るい声で読むようにすると良いですね。



②腕を伸ばして本のとじてある中央を下から片手でしっかりと持つ。自分の顔や体で絵を隠さないように気をつけよう。

次回の講座は…  
子ども司書による  
「おはなし会」を開催します!